

Web アンケートを用いた 北海道における花粉症の実態調査

出典 診療と新薬(0037-380X)44巻8号 Page945-953(2007.08)
(<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2008023612>)

著者 氷見徹夫 他

調査地域 北海道

調査時期 2007年3月16日～3月20日

調査対象 16歳以上

依頼数 1700人(男性:812人、女性:888人)

回収数(率) 1386人(男性:672人、女性:714人、81.5%)

診断方法 あなたは、医師からアレルギーの病気と診断されたことがありますか？
ある方は当てはまる病気を全て選んでください。

有症率 花粉症:12.6%
花粉症以外のアレルギー性鼻炎:20.5%

男女別有症率	男	女
花粉症:	10.6%	14.4%
花粉症以外のアレルギー性鼻炎:	16.4%	24.4%

花粉症と診断されたことのある人がどの花粉による花粉症なのかを示した有症率

スギ:	2.9%
シラカバ:	5.7%
イネ科植物:	3.6%
ヨモギ:	1.8%
その他:	1.0%
わからない、忘れた:	1.9%

調査概要

北海道の花粉症の実態調査論文。花粉症の有症率は全国平均より低いが、ヨモギ→スギ→イネ科植物→シラカバの順に有症率が高く、何らかのアレルギー症状を有するのは全体の4割近くあった。

その他の有症率	全体	男性	女性
じんましん：	10.2%	6.7%	13.4%
アトピー性皮膚炎：	8.9%	7.0%	10.8%
気管支喘息：	6.0%	4.8%	7.1%
その他のアレルギー：	2.6%	1.0%	4.1%
アレルギーと診断されたことはない：	55.4%	62.4%	48.9%